

六月二十四日(木)四圍目

一開議及散會時刻(午前七時四十分〜午後六時四十分)

二出席議員名及通りである

議席代	名	議席代	名
一番	仲村春正	九番	米復清祐
二番	飯島真博祐	一〇番	伴本公重
三番	中山勝豊	一一番	中全幸助
四番	中全長朝	一二番	松本利直
五番	崎岡健一	一三番	山本朝徳
六番	知花正大	一四番	天久盛雄
七番		一五番	
八番			
九番			
一〇番			
一一番			
一二番			
一三番			
一四番			
一五番			

三出席議員名及通りである

一一番 沢城清雄

四市町村自治法第六十二条の規定により(会議事行説明の
目的出席しては右は通りである)

村長 仲村春助 助役 吳屋真徳 収役 仲村春松

財政課長 常山全喜 経理課長 澤山幸一

建設課長 桑江言徳 水道課長 奥里將俊

五本会議の委員は通りである

幸次長 松川正義 幸次 北屋教 伊佐正義

六議事日程は通りである

日程第一 一般質問

七 會議の顛末	議長 長出 市一 四名でタリヨシノ 議合の口吹之致しヨリヨシノ	只今より開會することト致しヨシノ	午前十時四十分	本日ヨリ日程一 般復旧並に 関連復旧とロツテ	リヨシノヨシノ 一番ヨリ順テ 顛末ヨシノ	下ロ一番議ナリ 預ッヨシノ	一番 昨年度に於いて 土木事業施行方法を土木事業	のり村直営事業として 打出 全村民が関心を持つ	とク早期実現を望んで居らる。 今度にはヨシノヨシノ	特ニ土木に必要なる 石山購入の件ヨシノヨシノ。 又	土木事業の現況ヨシノヨシノ 御説明預ッ	土木事業と村直営事業をヤシト云ふ意味はヨシノ	土木事業はあくヨシノヨシノでヤシノ事ガ之ノ明であつて	只シテ場合ニ 石粉 資材を村が提供する 積りであつて	政府のヨシノ 夫業対策 貴方ヨシノ 政府の補助金(関係)	下相通り 俾せられはつてはヨシノ ヲヨシノヨシノ	石粉山の件ヨシノ 昨日御覽にヨシノ 通りヨシノヨシノ	尚土木事業の現況は施政方針ニトシヨシノ 通りヨシノ	一番 中京部 落は軍用地として 絶えず 軍とク関係を片身ク	狭い之場には 追ッヨシノヨシノヨシノ。 今ヨシノ 其基本施設と	て道路の整備もヨシノヨシノヨシノ。 再三に渡リ 村にも陳情	しヨシノヨシノヨシノ。 終戦吹ッ。 未だ何ヤ村から
---------	---------------------------------	------------------	---------	------------------------	----------------------	---------------	--------------------------	-------------------------	---------------------------	---------------------------	---------------------	------------------------	----------------------------	----------------------------	------------------------------	--------------------------	----------------------------	---------------------------	-------------------------------	---------------------------------	-------------------------------	---------------------------

宜野湾村役所

八	番	行政区画の再編成は、口部落のアンケートを取り暫く研究するつもりだが、即時断行出来ぬ事柄、又は研究すべき問題があるかどうかどうなる事柄か。
		村内の有識階級は現況の不便は痛切に感じてゐると思ふが、村長にその意思が濃くない。公聴会を打つては事足りよう。口部落。
		地番改訂と混同し、口部落に問題ありと云ふ事は、地域感情に於いて、それら公の利益に反するものか、村長の興味の田舎者を承りて。
村	長	研究は口部落が出来ぬことは、口部落と地域を広げ、部内、教多の境界設定の対照物。
		大字名と行政区画との関連。
		部内共有財産の処理。その地。
		△民意を聞くにはアンケートに添はず、公聴会でも結構だと思つておられる。
		△地番設定と行政区設定を口部落がめぐらして出来たり、何れも本年はやり度かと思つておられる。
		若し地番設定が本年で出来れば、行政区設定は下もやり度かと思つておられる。
八	番	大体がマスタープランが出来るといふことでは、口部落は、口部委員会に提出して、口部落は口部落か。
村	長	口部委員会に提出して、口部落は口部落か。
八	番	口部委員会に提出して、口部落は口部落か。

宜野湾村役所

	<p>その程度のものを言わう下へ公事やうもらう。又、 又何故十月まで待たば出来ぬか。 建設課長 その程度を言ひて一月と。実際は誰が思ふか。二 月都市を動かしてはどうか。格を言ひて出まら ないと。普通通の順序とてロマスターとて。区域と 一落のまじりとて下め。</p>
	<p>私、折るは四回も作らう。ううう。手、員、会、の、う ち、の、れ、れ、れ。日本から、講習を招いてやう。方が高 くと思つて、かりませう。</p>
	<p>あ、程度、慎重に検討し、ロレ、ロレ、出まらう。う、う、 ち、と、研、究、を、し、て、や、う、う、う、う、う、う、う、 尚、又、土、木、課、と、も、と、も、筋、う、う、を、交、渉、し、て、ま、さ、し、 ぶ、う、う、う、う、う、う、う、</p>
一五 番	<p>一日も早く、講習の、格、を、や、う、う、う、う、う、う、う、 実行に移す。試、を、あ、う、う、う、う、う、う、う、 何か、大、き、な、プ、ラ、ス、ロ、を、あ、う、う、う、う、う、う、う、</p>
建設課長	<p>区域の決定は九月五日に出まらう。近、内、に、決、り、ま、さ、し、 け、け、け、け、け、け、け、け、け、け、け、け、け、け、け、け、</p>
八 番	<p>委員は早く、打出して、行政を、一、か、り、り、り、り、り、り、り、 する、も、う、う、う、う、う、う、う、</p>
九 番	<p>再、審、議、を、し、て、ま、さ、し、ま、さ、し、ま、さ、し、ま、さ、し、ま、さ、し、 して、う、う、う、う、う、う、う、</p>
三三 番	<p>行政を、一、か、り、り、り、り、り、り、り、り、り、り、り、り、り、 して、う、う、う、う、う、う、う、</p>

	<p>△新年度予算に付ては自信を以て執行して行きたいと思ふ</p>
八 番	<p>● 籾蔵の採算事業に付ても、籾蔵場の改築、公営市場の建立、食糧倉庫跡の受入等、本年度内に着手する之を見込め、見せて置くに付ても、おかげで、運々として進捗する。新年度に持越したことも、どれだけの理由があつたらうか</p>
	<p>御説明願ひたい</p>
村 長	<p>● 籾蔵の改築は六一年度予算に於て、五ヶ年がかりの事業、籾蔵場の敷地、構造等は既に於て一冊検討し、必要せる出費は、運々として進捗する</p>
	<p>● 公営市場は初めのうへ六二年度を予定してあり、且、食糧倉庫跡の受入の進捗は、概算を期して、おかげで、進捗する</p>
八 番	<p>● 籾蔵場の敷地、構造等は既に於て一冊検討し、必要せる出費は、運々として進捗する</p>
	<p>● 公営市場は初めのうへ六二年度を予定してあり、且、食糧倉庫跡の受入の進捗は、概算を期して、おかげで、進捗する</p>
敗餘長	<p>● 現在、籾蔵場の改築に、原用資材の調達に、おかげで、進捗する</p>
一 番	<p>● 受入に付ても、おかげで、進捗する</p>
村 長	<p>● 籾蔵場の敷地、構造等は既に於て一冊検討し、必要せる出費は、運々として進捗する</p>
一五 番	<p>● 籾蔵場の敷地、構造等は既に於て一冊検討し、必要せる出費は、運々として進捗する</p>
	<p>● 籾蔵場の敷地、構造等は既に於て一冊検討し、必要せる出費は、運々として進捗する</p>
村 長	<p>● 籾蔵場の敷地、構造等は既に於て一冊検討し、必要せる出費は、運々として進捗する</p>
	<p>● 籾蔵場の敷地、構造等は既に於て一冊検討し、必要せる出費は、運々として進捗する</p>

八	番	財政面にツツ
		一六一年一度徴収成績が悪く残念が残り、これが解決策として行政上の整理、正し、服従規定等、設定に於て強硬に討つて、その方法であるが、オレは徴収面でもっとも大事の要素は、徴収者体、完全に把握し、公平賦課による、把握は、終戦十五手を経、今日、今一度、振り返る、根本から、再検討を、この時期に迫られた感があるが、これは、村に於て、思ふが、
村	長	徴収者体、完全に把握し、公平賦課による、把握は、終戦十五手を経、今日、今一度、振り返る、根本から、再検討を、この時期に迫られた感があるが、これは、村に於て、思ふが、
九	番	極の勢の、思ふ、
一	九	番
財政課長		新しき、九十九%以上あり、場合、何%も、
		村、
一	三	番
財政課長		徴収者体、完全に把握し、公平賦課による、把握は、終戦十五手を経、今日、今一度、振り返る、根本から、再検討を、この時期に迫られた感があるが、これは、村に於て、思ふが、

宜野湾村役所

ハ	番	その地につく
		一九六三年度村政目標はすべて旧年度に於いて審議 し居り既に問題を施行分に移行して何一つとして更新し たうが良当なり。又六三年度はまどろくを遂行するよう 構想もまどろくのいそいで村長はこれを行う行政全般に重 新規に如何なることを希望し如何なる施策を推し、推 建改革し以て一九六三年度が各員共によりよい村政 にするか、そのアウトラインを承知せよ。
村	長	一九六三年度目標が本年及も出ているは未定成で あるからでワリませぬ。
		アウトラインは施政方針に不向きに通りでワリませぬ。
議	員	暫休現勢一三時(午台時三十分)
		再開現勢一三時(午台時三十分)
村	長	施政方針とさううは抽象的でもうなびくまらうがたいと さういって下す。
		松の構想として五期が来手手まで動いて それとは関連は無い。計算は別として概算は三三三 年度も目標がロケルにままだらうと思つて
ハ	番	具体的にどうなうことをやるかと。例へば算面 を考慮に入れて、又村長はもバトタッチでしてや るとの目標である。
一	三	
議	員	暫休現勢一三時(午台時三十分)
		再開現勢一三時(午台時三十分)
		下は以て九番は意向を述べた。

宜野湾村役所

九番	荒蕪地解消済。今までにはどの程度してやうか。今後どの位の有るべきやうか。その効果如何。
村長	産業課の調査よりすると、定額としてが約六万円で今後残りが一〇万五千円位をやりまわす。
九番	今年度より早稲田普通稲の力。今一度思いましては、可能かどうか。
村長	極力補助を成績を上げたいと思つて居るが、その中でも可能かどうかは、法々適用もやむを得ないと思つておられる。
九番	未納税の対応としてどうするか。処置を取られるかどうか。如何。
村長	引上りして、
議事	休養券の事。(午後三時五十二分)
議事	再納税の事。(午後三時五十五分)
議事	次十番債何れを預ける。
議事	一六番の出席を報告する。
一。番	食糧(合)は購入の受入れについて如何にして。
八番	受入れは今年四月目標で、記憶しているが、本日は受入れの理由。
村長	今後受入れに對する村長の心構えと時期は、今後は、八番に同じ質問をやりまわす。今後は、
議事	尚受入れは、糖を、基準一メートルの受入れを、時期は、
一。番	パイナップルは、砂糖に次ぐ輸出品として、全流的に特大助成金を出して、

宜野灣村役所

村 長	試作して見ても如何
一。番	本村の土性から採算が取りにくいので奨励の面置はな いと思つておりました。
村 長	一。市町村合併は政府の方針として各村に呼びかけられてい ると思つたが、一本村に勧告を受けたいことが出来な く、又合併に対し隣村とう話し合が、ひがつかせがひどい。
村 長	尚村長と一合併に対しどう考へておるか。
村 長	政府からう勧告も出されて、隣村からう話合も出されて、 私としては採算に非ざると思つて居るが、今々とどう 法定的な構想は持つておりました。
一。番	隣村の呼ぶツラが、あつた場合、どう考へておりましたか。
村 長	議合の採算と話合のツラをどう思つておりましたか。
一。番	村長は今年の採算方針の中に、担当職員をかりて、尚工 業者の指導に当たりますとありますが、具体的に説明は、 村長 具体的に申し上げます。
一。番	一。市場の管理
	二。高工業者並みの高工合の採算をどうに運ばれますか。
	三。尚工業者の働きの対等な扱ひか。
一。番	市場の管理は財政課がやるべきと思つたが、
村 長	財政課の契約面でも、経費削減が採算する様にはな り。
一。番	産物採下りについて、関係当局に採下申請を出して、 これの中、採りこむが、その後、採捨う経費を省くことに今 後、方針を打ちます。
村 長	後、方針を打ちます。

一。	番	荒米親善手負會で話し合つたこと並にその結果についてお 聞きの事		
村	長	飛行場附近の道立の件、道路標識の件、愛知立行 湾、大山の排水の件、ヘリコプターの爆音の件、 中東の遺骨の件、さまざまの事ありませう。		
議	長	以上十二番の質問と求めの事あり。		
一	二	番	外人関係に對する課税の現況を御説明願ひます。	
村	長	納税額(十二件で)三六六、納税率七〇、八八〇、 一ニ		
番	公營企業米誘致に對して昨年より色々要望されて 来ると聞かすが、現在どうようの企業米体の村内にありますか。 又企業米誘致に對してどのような構想をもつておられるか。 又企業米の仕、貯蔵工場などの想をいえますか。出果をとり 一。	納税の仕方の、又労務吸収力がある会社を誘致しては とせられておられる事ありませう。		
一	三	番	専断的なやり方の通商手続の件は、色々陳情があつ たとの事だが、その結果はどうなるか、説明願ひます。	
村	長	土地の問題が解決して、七〇のうら連絡する事になつたか らか、未だどう報告があるか、土地の問題は、地域下 一。	解決するようになつておられる事ありませう。	
一	二	番	倉庫住宅地域の固定資産税の課税はどうなるか、 それに関連して固定資産(特に地主)の課税評價はど うなるか、算定をどうするか、御説明願ひます。 一。	財政課より、その資料の後に配布されると思ひ ます。

							部 落 の ア ン ケ ー ト を 取 組 む こ と を め ま ら し め よう に セ ク ト 主 義 が め ど わ り し て 問 題 は か ら な く 複 雑 に な る と 思 う が、															
	二						村 長 の 構 想 を 地 域 住 民 に 理 解 さ せ よ う に 如 何 よ う に か か り て 行 き ま す か。															
							新 年 度 中 に 実 施 す る 意 思 を か ら な く ど し か に な さ 															
							新 年 度 の う ち の 半 分 に な さ し め る こ と が、															
	三						八 番 の 場 合 に 説 明 書 を ま よ り な ら し め る こ と が、															
							新 年 度 の う ち の 半 分 に な さ し め る こ と が、															
							新 年 度 の う ち の 半 分 に な さ し め る こ と が、															
							新 年 度 の う ち の 半 分 に な さ し め る こ と が、															
村 長							確 定 の 資 料 は 得 て あ り ま せ ん が 推 定 を 八 八 半 位 と 考 へ て あ り ま す。															
							岩 井 の 保 護 育 成 に つ き は、															
							行 な す こ と が、															
一 三 番							オ ニ 次 年 度 の 保 護 育 成 に つ き は、															
							未 知 の 保 護 育 成 に つ き は、															
							か は ら で な し て 積 り か か り が、															
村 長							現 社 会 が な さ し め る こ と が、															
							村 長 の 保 護 育 成 に つ き は、															
							と 考 へ て あ り ま す。															
一 三 番							果 樹 の 大 に な ら し め る こ と が、															
							同 様 の 保 護 育 成 に つ き は、															
村 長							ど ん と な う の 保 護 育 成 に つ き は、															

一三	番	<p>具体的にどうなる方法に於て農業者が改悪の極端な事を 恐るゝ。又果樹の場合には所詮誰の手も必ずと思ふが 条件を備へた所でワリワリ出来た。適当な土地がな いかと調査して。</p> <p>合度の場合空気にシークマシヤ等を養成しての各節 落に配る汁もターアありませぬ。</p> <p>ババヤの場合口の類はホソガシクン類はドウも管理が 必ずアタリませぬ。</p> <p>一三 番 眞米原産地は嶺の中枝が出来た。又配管工事も新米 度で実施するとのことで、特米の普及が大いに期待さ れる。旧嘉敷枝敷地には田舎の理が実務出来たので理由が何 もない。</p> <p>村有財産を効果的に利用して税外収入を増す意味から 今年中に実施するものと約束して置かす。</p> <p>貸後出来たのは、夫対事業がさくばつたこと 之を返さか使へずしりか能だと思つておりました。</p> <p>一三 番 飲食面では徴税の増大を打出して居りますが、徴税効果 を上げてきた。徴税吏員の手当を三〇仙のう一ドル以内 引上げるとしても賦課の公平性と納税義務の納税意 識の高揚が先決だと思つて居る。どうでせうか。</p> <p>村長は納税促進(納税命令)の盲成催化策を考へて居る りませぬか。</p> <p>外人の社会課税条件、課税総額及び納税率をお閉せ して、納税の徴税促進策は、納税の。</p>
----	---	--

宜野湾村役所

村 長	何も必要だと思ふおりにます。納税組合にツレは 今後より研究して行きたいと思ふおりにます。
一 三 番	外人高社が件にツレは金に十三番の場合に説明申し 上げました。ト有路が「ます」
一 三 番	納税強化の面では外人の徴税はツレもツレもツレは 去りまはらうが。
徴 税 長	英語が出来ませんがツレツレもツレツレも外人関係の 徴税関係にあるツレツレもツレツレもツレツレも
議 長	只今の時十分廻るツレツレもツレツレもツレツレも と思ひます。
議 長	御異議はしと呼ぶおりにます。
議 長	御異議はしと呼ぶおりにます。
議 長	御異議はしと呼ぶおりにます。
議 長	御異議はしと呼ぶおりにます。
議 長	御異議はしと呼ぶおりにます。
議 長	御異議はしと呼ぶおりにます。
議 長	御異議はしと呼ぶおりにます。
議 長	御異議はしと呼ぶおりにます。
議 長	御異議はしと呼ぶおりにます。

村長	八番の貸付と同様にありまゝに有略の通り
一四番	アフリカマイスイクを全防除にシテ、村にシテ算書に半額 クニテ算書に計上せられたるが、典借案を全額無償で出資シテ 今後、方針を如何にシテ
村長	三ヶ所にシテ、以後は課長にシテ説明があると思ひます
議員	以て一五番の貸付を、ボクがシテ
一五番	施設方針は政府より町村宛休シテ算書に獲得に於 マロシ、各町宛休シテ算書獲得に思ひます、とシテ、 交渉経過如何
村長	施設方針は、口揚がシテ、極力、シテ、行なはれりと思 フに、ナリ
一五番	思ひます、シテ、大体、シテ、計上して、思ひます、通り、ナリ 今後とも補助金獲得にシテ、行なはれりと思ひます、 典借案、面々、シテ、目標に、着地、シテ、解消、促進、シテ、 シテ、行なはれりと思ひます、が、新年度、シテ、算書、減額、理由、 又、土木、工事、に、シテ、は、基本、施設、を、優先、シテ、思ひます、が、 岸地、泊、の、潮、害、に、シテ、は、相当、の、荒、廃、地、が、あり、シテ、算書、下 限、に、シテ、理由、(新年度、シテ、算書、計上、シテ、は、不、足、を、算、不、足、を、補、償、行、 減額、理由、に、対、して、減、額、に、シテ、思ひます、
村長	潮害、防除、に、シテ、算書、に、計上、シテ、理由、に、建設、課、より、シテ、 資料、を、配布、シテ、思ひます、と、思ひます、
一五番	潮害、防除、に、シテ、清、野、招、請、の、時期、一、日、も、早く、招、請、すれば、 都、計、の、早く、シテ、思ひます、が、以、前、年度、に、計、上、シテ、は、全、行、に、移 す、故、に、早く、シテ、思ひます、が、も、とも、シテ、算書、に、取り、込、む、に、シテ、 早、く、シテ、思ひます、

村	長	財源の都合で今の所取りやめ
一五	番	食糧会社跡の受入に付して、そのルースに相対する 難があるが、その受入建設の時期を伺う。又電線交換局の設 置の話があるが、交換局と電線局を併設して検討してはどうか 村長は及ぼす負担も数量的に御説明願いたい
村	長	時期はもう少し早々にしてと、思つてありませぬ
一五	番	水道料金に付して、八五才米の基本料金と使用したる家庭 が多くと聞かされたが、使用したる水の料金を支払ふ ことには、冬米例による八五才米ニドルク線は初めです 基本料金は五五才米位に引下ろす事を口にした 二五才米が完了して、料金問題は検討してはと 思つてありませぬ
一五	番	那覇市水源池の昭和六年の二十五年の期限で渾 濁取り除きの、その辺運送の補償を求むる事がある が、又戦前米倉のより上水道並又工事の施行が 現在那覇市が使用して、一回の借賃料を支払つては が支払う事があるが、
村	長	言はく、池並と、池改して、思ひます
村	長	個人所有の個人が、池改して、思つてありませぬ
一五	番	池並を、個人が、相対する、思ひます、個人所有の上 に、池改して、思つてありませぬ
村	長	先づ、説明申して、思ひます
一五	番	二五才米が、財源の都合で、行政上の整理や、思ひます 服務の都合で、思ひます、行政上の整理や、思ひます

		と古ゆりでありますが、度行に移すに確実の期日を 示すてあつた。
村長	八番三十三番は一は金じ、二は、服務規定に これのり調査して行なはれと思つてありう。	
一五番	同一局番であれば、同一ダイヤルであり、同一額で 困難を感せず、と思つて、一面を考慮に入し、 持込してあつた。	
村長	と、大に、は、議会の各様、一考に持込してあつた と思つてありう。	
議長	以て七番の意向を、おまゝ。	
一七番	本主租界に行かれ、どうも、は、獲が、あつた、又育英 資金の見込に、つて、か、何、れ、い、	
村長	総ての意向、に、向、て、心、に、富、く、の、地、置、み、あ、つ、た、又、本、エ、ウ オ、一、次、産、業、米、が、米、ム、ギ、の、り、果、樹、香、雞、等に、切、り、変、え、る う、り、つ、あ、る、洋、し、に、つ、て、は、後、で、部、長、が、出、来、は、オ 配、布、す、に、に、切、り、あ、つ、た、	
一七番	市昇格の推建と、その見込、に、つ、て、村、長、も、考、え、を、向、 令、の、折、入、の、基、本、条、件、に、お、き、り、つ、た、又、条、件、が、備 は、ら、れ、な、い、半、統、一、を、思、つ、て、切、り、あ、つ、た、	
一七番	現行政を、再、再、編、成、に、つ、て、	
村長	現行政を、再、再、編、成、に、つ、て、一、日、も、早、く、是、を、一、つ、て、住、民、の 不、利、不、便、を、一、日、も、早、く、解、消、す、こ、と、が、三、三、半、米、の、り の、あ、つ、た、大、き、い、課、題、と、こ、れ、を、切、り、あ、つ、た、ま、ち、に、一、つ、て、解、決、 の、方、針、を、針、つ、た、中、で、新、年、手、及、つ、た、最、大、目、標、と、し、て、切、り、あ、つ、た、	

	大きな期待を寄せたりあります。その年度内解決と村長が基本的な構想を如何に改めようか。
村長	八番十一番、質問に合じ、省略的に行う。
一七番	新年度の施政方針の中は、労務問題を取上げておく。経費削減と職争出資、労務問題が実現したことは、この点が、今向う労務問題に對して如何に施策を以て対処するの、中央的方針を伺う。
村長	エウラ六に付しては、職争を消用して、集団就職でも本村出身の指導者には協力を呼ぶのが行なわれる。
一七番	不本意な関係に付しては、親善委員会は、話し合つて行なう。親善事業は、今更なる進め方に付して、中央的に決めて戴きたい。
村長	今、河川事業と、中央的構想は、やはり、基本施設を整備が当面する問題で、もっとも、多額を、これに振り向けるが、先には、その中、村の構想や計画を、実施するには、多額を、算入が、必要だが、自己財源では、不足する。おぼつかないが、中期実現を期すには、政府及び隣接する、会場の協力が、必要だと思ふが、(今後どうしようか) 接渉と解決するが、中央的構想を、伺う。
村長	接渉に、当面、目口と、中央的の方法も、未定、目口と、目口、あり、その、
一八番	水道料金値下げに、
一八番	水道料金値下げが、
一八番	水道料金値下げが、

村 長	今の所、陳情、接洽等々やっております。その汁皿の 出来口と難しうござい
一八 番	先にも主席が来られた場合、書類を早く提出して頂く ことになりまして、出来れば出来れば別として、早急に 陳情、接洽等々やっております。
議 長	暫休、改訂、(午後五時五十分) 再開、(午後五時五十分)
一 九 番	次一八番の質問を願います。
一 九 番	行政と金と関係する、諸問題に支障をきたして、感 を覚えるが、行政と金と変更するに及ぶ、如何に精 想と具体的計画を伺う。
村 長	一八番、一三番、一七番に同じ。
一 九 番	行政と金と関連する土地調査を行うに、行政土地事 務所より、接洽、池に付いて、如何に、 これに付いて、説明を、分りやすく、 に、接洽、に、お、か、り、と、も、う、り、に、と、ま、り、を、お、し、や、す、
一 九 番	施設方針の中、環境衛生の面が打出されるのは、残 念である、特に開放地在り、産界処理場と、普天向中 核東側の処理場、に、つ、き、う、の、見、と、今、後、の、お、か、り、と、改 善、に、つ、き、う、の、お、か、り、と、
村 長	環境衛生の面に、つ、き、う、の、お、か、り、と、思、つ、つ、か、り に、つ、き、う、の、お、か、り、と、
一 八 番	中核東側の付、は、つ、き、う、の、お、か、り、と、再、三、お、し、や、す、

